

## II 生涯学習関係の重要施策と予算概要

### 1 千葉県平成 23 年度アクションプラン（平成 23 年度）

#### 第 6 部 豊かな心をはぐくむ学びの場を広げる

##### 第 2 章 心のふれあう生涯学習社会を振興する

###### 第 2 節 社会教育施設の整備・充実

###### 計画事業一覧

事業名（事業主体）	事業内容（担当課）
公民館の改修  (市)	公民館の施設環境を改善するため、老朽化した冷暖房設備の改修及びエレベーターの設置を行います。  (生涯学習振興課)

## 2 第4次千葉市生涯学習推進計画（平成23～27年度）

### 1 策定の経緯

#### (1) 計画策定の趣旨

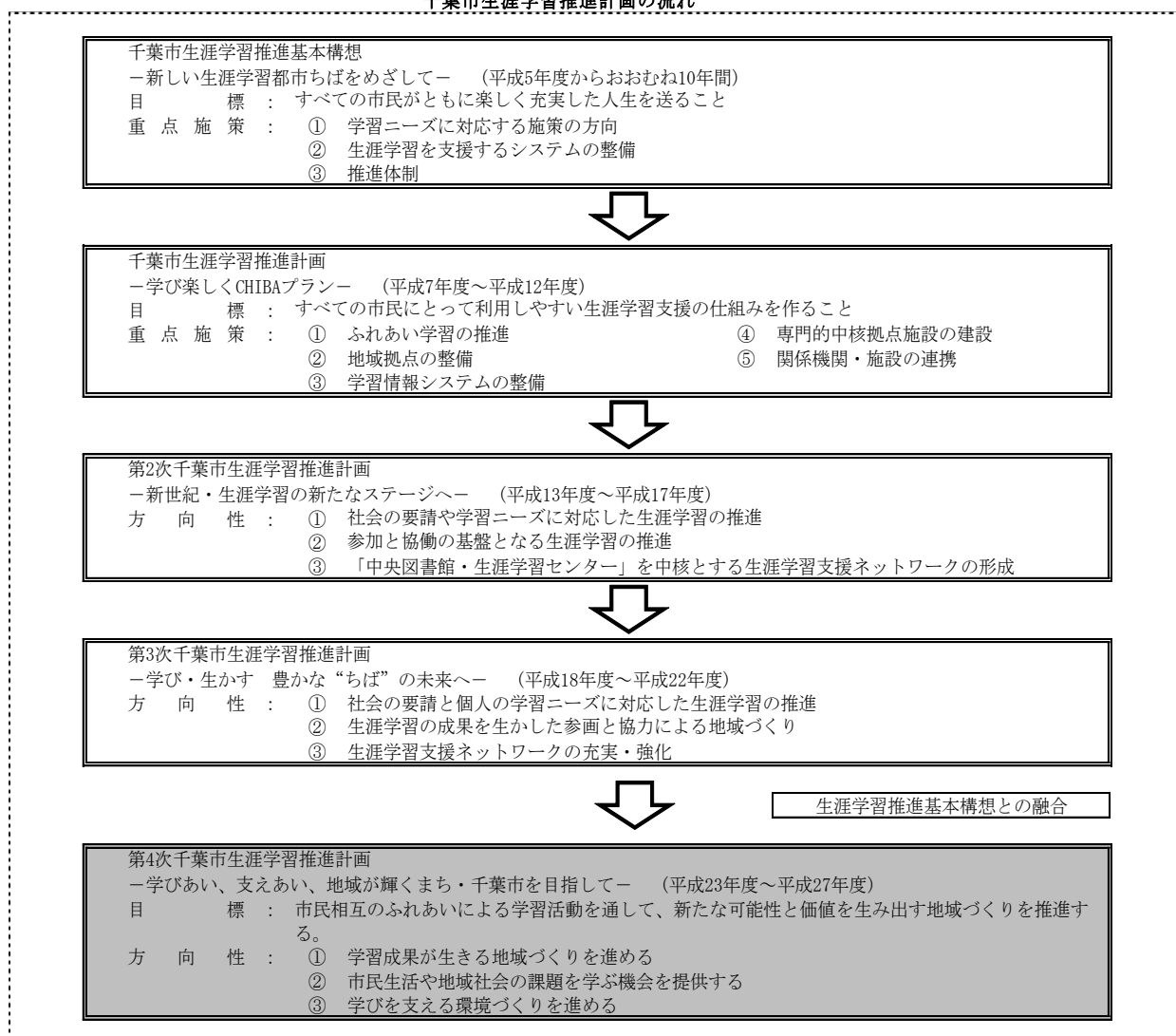
少子高齢社会の進展、人口減少社会の到来、地球温暖化の進行など社会情勢や財政状況など、本市を取り巻くこれらの環境の変化や第3次千葉市生涯学習推進計画の成果と課題を踏まえ、本市が今後、生涯学習振興行政を展開する上での目標や施策の方向性、事業体系を明らかにするため、「第4次千葉市生涯学習推進計画」を策定したものである。

#### (2) これまでの生涯学習推進施策

平成2年「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」の施行など、社会における生涯学習に対する意識の醸成の中、本市においても、全国的な学校中心の教育体系から生涯学習体系への移行という当時の課題を視野に入れ、千葉市総合基本計画（平成3年3月策定）を生涯学習の面から総合的に推進するための個別部門計画として、平成5年3月に、生涯学習に関する本市の施策の基本的な方向性を示す「千葉市生涯学習推進基本構想—新しい生涯学習都市ちばをめざして—」を策定した。以降、千葉市生涯学習基本構想に基づき、平成7年に「千葉市生涯学習推進計画—学び楽しく CHIBA プラン—」、平成13年に「第2次千葉市生涯学習推進計画—新世紀・生涯学習の新たなステージへ—」、平成18年に「第3次千葉市生涯学習推進計画—学び・生かす 豊かな“ちば”の未来へ—」を策定してきた。第2次千葉市生涯学習推進計画以降においては、前次の計画における施策の成果と課題、及び生涯学習市民意識調査（平成16年9月及び平成21年10月実施）の結果などを踏まえ、施策の方向性を明らかにした上で、関連諸施策を計画に体系的に位置づけ、事業を推進してきた。

千葉市生涯学習推進基本構想は、その対象期間を平成5年度より、おおむね10年間を見通すものとしており、第3次千葉市生涯学習推進計画までは、「生涯学習推進基本構想」とそれに基づく基本計画という体系で施策、事業を推進していたものの、学習活動を取り巻く環境の変化や国の動きなどに、よりの確かかつ柔軟に対応するため、第4次千葉市生涯学習推進計画からは基本構想と基本計画を融合し、生涯学習振興施策を推進することとした。

#### 千葉市生涯学習推進計画の流れ



### (3) 計画策定の考え方

中央教育審議会答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（平成 20 年 2 月）及び国の教育振興基本計画（平成 20 年 7 月）など知の循環型社会の構築、学校、家庭、地域の連携・協力の強化による社会全体の教育力の向上等を掲げる国の動きを踏まえ、「一人ひとりの市民の持つ知識や経験」が地域づくりに生きる社会を目指す。

### (4) 計画の位置づけ

平成 23 年度に策定する千葉市新基本計画の策定作業を踏まえ、千葉市新総合ビジョンの個別部門計画の位置づけとなる。

## 2 計画の方向性

第 4 次推進計画では、3 つの施策展開の方向性に基づき施策を推進する。

### (1) 施策展開の方向性 1 学習成果が「生きる」地域づくりを進める

市民一人ひとりが豊かな人生を送るために、そして、それぞれの地域が輝くために、何より学びの成果が生きていくことが重要であることから、「地域での学習活動を支援する」、「参加と協働により学習支援施設での事業を進める」、「学習成果を発表する機会をつくる」の 3 つの基本施策により、学習成果が「生きる」地域づくりを進める。

基本施策 1	地域での学習活動を支援する	49 事業
基本施策 2	参加と協働により学習支援施設での事業を進める	13 事業
基本施策 3	学習成果を発表する機会をつくる	15 事業

### (2) 施策展開の方向性 2 市民生活や地域社会の課題を「学ぶ」機会を提供する

学習成果が地域で生きる仕組みを構築するためには、その基盤となる学習機会の提供が必要であることから、「地域づくりにかかわる学習機会を提供する」、「子どもを守りはぐくむ学習機会を提供する」、「今日的課題についての学習機会を提供する」、「『ちばを学び創る』学習機会を提供する」の 4 つの基本施策により、市民生活や地域社会の課題を「学ぶ」機会を提供する。

基本施策 4	地域づくりにかかわる学習機会を提供する	45 事業
基本施策 5	子どもを守りはぐくむ学習機会を提供する	39 事業
基本施策 6	今日的課題についての学習機会を提供する	66 事業
基本施策 7	「ちばを学び創る」学習機会を提供する	29 事業

### (3) 施策展開の方向性 3 学びを「支える」環境づくりを進める

学習成果が地域で生きる仕組みを構築するためには、その基盤となる学習機会の提供とあわせて地域活動や学習活動を進めるための環境整備が必要となることから、「学習活動に関する情報発信と相談を進める」、「学習支援施設を運営する」、「学習活動に関する調査研究を進める」の 3 つの基本施策により、学びを「支える」環境づくりを進める。

基本施策 8	学習活動に関する情報発信と相談を進める	15 事業
基本施策 9	学習支援施設を運営する	27 事業
基本施策 10	学習活動に関する調査研究を進める	6 事業

### 3 平成 23 年度千葉市教育施策

(「●」は重点事業を示す)

#### 目標Ⅰ 次代を担う子どもたちをはぐくむ

##### 1 わかる授業を推進し、自ら学ぶ力を身に付けさせる

##### (2) 学びを深め、広げる教育の推進

##### ②科学館・図書館・博物館等の活用

事務事業名	事業内容	備考
○科学館を活用した授業の展開	理数教育の一環として、科学館での学習を位置付け、展示を利用した学習や科学実験室を活用した学習、プラネタリウムを利用した学習を組み合わせ、日ごろ学校では体験することができない科学実験や実演を行う。 [生涯学習振興課・指導課]	
○博物館・美術館・埋蔵文化財調査センター等との連携	加曽利貝塚博物館や郷土博物館では、子どもたちが実物を見たり触れたりすることを通じて、地域の歴史や昔の人の知恵に興味を持つ動機付けを行います。 また、美術館と連携し、子どもたちが優れた美術品を鑑賞したり、美術館で職場体験を行ったりする機会を提供する。 [生涯学習振興課]	

##### 2 社会性を備えた豊かな心をはぐくむ

##### (3) 豊かな情操をはぐくむ教育の推進

##### ②図書館との連携推進

事務事業名	事業内容	備考
○図書館図書の団体貸出の推進	学校での調べ学習や朝読書等に必要資料を収集し、提供するとともに、図書館のホームページでの団体貸出用資料一覧の閲覧やレファレンスサービスの充実に努めます。 [中央図書館]	
○図書館見学・職場体験やおはなし会の実施	子どもたちが、図書館の役割や仕事の内容を学ぶことができるように、図書館内の見学・職場体験・おはなし会を実施する。 [中央図書館]	
○子ども読書まつりの実施	学校や地域との協同により、子どもたちが読書に興味・関心を持つことができるように、昔ばなしの部屋や外国語おはなし会等各種イベントを実施する。 [中央図書館]	

##### 4 家庭の教育力を高め、地域の教育力を生かす

##### (1) 地域の教育力を活用した家庭・学校への支援の充実

##### ①放課後等の子どもの居場所づくり

事務事業名	事業内容	備考
●放課後子どもプラン推進	児童の総合的な放課後対策として、引き続き安全・安心な放課後の活動場所としての「放課後子ども教室」を全ての小学校で行う。 [生涯学習振興課]	

#### 目標Ⅱ 心のふれあう生涯学習社会を振興する

##### 1 学習成果が「生きる」地域づくりを進める

事務事業名	事業内容	備考
○生涯学習振興	市民の学習活動を支援するため、生涯学習推進計画に基づき、生涯学習活動を推進する。 [生涯学習振興課・中央図書館]	
○社会教育振興	市民の自主的・自発的な学習活動を支援するため、多様な学習ニーズや現代的な課題に対応した施策を展開する。 [生涯学習振興課]	
●放課後子どもプラン推進 [再掲]	児童の総合的な放課後対策として、引き続き安全・安心な放課後の活動場所としての「放課後子ども教室」を全ての小学校で行う。 [生涯学習振興課]	

2 市民生活や地域社会の課題を「学ぶ」機会を提供する

事務事業名	事業内容	備考
○生涯学習センター管理運営	市民の学習活動を支援するため、生涯学習の拠点となる生涯学習センターの管理運営を行う。  1 生涯学習情報提供 2 学習事業の推進 3 学習ボランティア育成・活用 4 メディア学習の推進  [生涯学習振興課]	
●公民館管理運営	地域住民の多様化する学習ニーズに対応し、各種学習機会を提供するほか、地域の生涯学習の拠点施設として市民サービスの向上に努める。  1 各種学級・講座 家庭教育、少年教育、成人教育 2 社会教育関係団体育成 3 図書室運営 4 公民館維持管理  [生涯学習振興課]	
○南部青少年センター管理運営	青少年が主体的に自己の技能や教養の向上を図ることができる場や機会を提供するとともに、多様な主体に学習成果の発表の場を提供し、学習を通じた異世代間のふれあいや交流を支援する。  1 各種講座管理 2 施設維持管理  [生涯学習振興課]	

3 学びを「支える」環境づくりを進める

事務事業名	事業内容	備考
○特別教室開放推進	土・日曜日に小学校の特別教室を地域活動、文化活動、生涯学習などの場として区民を対象に開放する。  瑞穂小学校（花見川区） 扇田小学校（緑区）  [生涯学習振興課]	
○公民館改修	老朽化が進んでいる公民館の設備を改修するとともに、幕張公民館にエレベーターを設置するなど、施設環境の充実に努める。  [生涯学習振興課]	
○中央図書館管理運営	図書館ネットワークの核として図書館サービスを充実する。 また、子ども読書活動推進計画（第2次）に基づき、子どもの読書活動を推進する。  1 図書資料整備 2 子ども読書活動推進  [中央図書館]	
○地区図書館管理運営	市民の身近な図書館として、図書資料を充実する。  1 図書資料整備 2 図書館維持管理  [中央図書館]	
○図書館システム	図書館システムを運用し、インターネット予約などの図書館サービスを提供する。  [中央図書館]	

目標Ⅲ 個性豊かな新しい千葉文化を創造する

1 様々な文化とふれあえる文化施設を充実する

事務事業名	事業内容	備考
○科学館管理運営	市民の多様な文化ニーズに対応し、子どもたちの探究心向上と青少年の創造力育成のため、参加体験型科学館の管理運営、ボランティア育成などを行う。 [生涯学習振興課]	
●科学フェスタ	市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができるとともに、科学的な科学の祭典として、科学フェスタを開催する。 [生涯学習振興課]	新規
○博物館管理運営	貴重な文化財などの資料を収集、保管、展示するとともに、資料に関する調査研究を行う。  1 加曾利貝塚博物館管理運営 2 郷土博物館管理運営 [生涯学習振興課]	
○博物館整備	加曾利南貝塚の縄文集落の一部として竪穴住居を復原し、歴史的景観を整備するとともに、くらしなどの体験学習の場とする。 [生涯学習振興課]	

2 地域文化の創造・発展の基礎を培う文化財・伝統文化の保存と活用を行う

事務事業名	事業内容	備考
○史跡整備	旧四関家住宅の保存検討にあたり、格納部材の損朽状況調査を行う。 [生涯学習振興課]	新規
○市史編さん	史料をもとに千葉市の歴史を明らかにし、市民の郷土理解を深め、本市の歴史を後世に伝える。特に失われつつある近現代資料の収集調査を重点的に行う。  1 千葉市関係史料の調査・収集・整理 「千葉市史 史料編 近現代」史料収集調査 2 普及活動（市史研究講座・古文書講座ほか） [生涯学習振興課]	
○埋蔵文化財調査センター関係	文化財の保存及び活用を図るため、埋蔵文化財調査センターの管理運営を行う。  1 緊急発掘調査 2 埋蔵文化財調査センターの管理運営 [生涯学習振興課]	

## 4 財 政

### (1) 平成 23 年度当初予算

ア 予算規模

(単位：百万円)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		増減額 (A) - (B)
	(A)	増減率 (%)	(B)	増減率 (%)	
一般会計	358,200	2.2	350,370	4.6	7,830
特別会計	368,437	△ 0.5	370,228	△ 5.1	△ 1,791
会 計	726,637	0.8	720,598	△ 0.6	6,039

イ 歳 入

歳入予算の款別内訳

(単位：百万円、%)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C) / (B)	(参考) 前年度 増減率
	構成比	(B)	構成比	(A)-(B)=(C)			
市 税	171,000	47.7%	166,000	47.4%	5,000	3.0%	△ 6.2%
国庫支出金	54,305	15.2%	45,429	13.0%	8,876	19.5%	41.6%
市 債	37,070	10.3%	44,548	12.7%	△ 7,478	△ 16.8%	11.3%
諸 収 入	40,741	11.4%	38,339	11.0%	2,402	6.3%	23.1%
県 支 出 金	11,023	3.1%	10,926	3.1%	97	0.9%	46.9%
使用料及び 手数料	7,919	2.2%	8,452	2.4%	△ 533	△ 6.3%	△ 7.2%
地方消費税 交付金	9,018	2.5%	8,416	2.4%	602	7.2%	△ 12.1%
繰 入 金	2,393	0.7%	4,626	1.3%	△ 2,233	△ 48.3%	△ 41.7%
地方交付税	6,000	1.7%	3,930	1.1%	2,070	52.7%	773.3%
そ の 他	18,731	5.2%	19,704	5.6%	△ 973	△ 4.9%	△ 2.8%
合 計	358,200	100.0%	350,370	100.0%	7,830	2.2%	4.6%

ウ 歳 出

歳出予算の款別内訳

(単位：百万円)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C) / (B)	(参考) 前年度 増減率
	構成比	(B)	構成比	(A)-(B)=(C)			
民 生 費	125,261	35.0%	112,914	32.2%	12,347	10.9%	17.8%
公 債 費	57,207	16.0%	59,126	16.9%	△ 1,919	△ 3.2%	5.2%
土 木 費	39,633	11.0%	44,604	12.7%	△ 4,971	△ 11.1%	△ 6.7%
商 工 費	34,355	9.6%	33,230	9.5%	1,125	3.4%	27.9%
衛 生 費	29,023	8.1%	27,915	8.0%	1,108	4.0%	△ 11.6%
総 務 費	28,453	7.9%	28,210	8.0%	243	0.9%	△ 13.4%
教 育 費	28,195	7.9%	28,738	8.2%	△ 543	△ 1.9%	△ 0.5%
消 防 費	11,832	3.3%	11,490	3.3%	342	3.0%	△ 2.1%
そ の 他	4,241	1.2%	4,143	1.2%	98	2.4%	△ 5.9%
合 計	358,200	100.0%	350,370	100.0%	7,830	2.2%	4.6%

## (2) 社会教育費当初予算額一覧（平成23年度）

(単位：千円)

科 目	平成23年度	平成22年度	前 年 度 と の 較 比
一 般 会 計	358,200,000	350,370,000	7,830,000
教 育 費	28,195,048	28,737,532	△ 542,484
一般会計に対する 教育費の割合	7.9%	8.2%	-0.3%
社 会 教 育 費 (人件費含む)	4,553,811	5,564,952	△ 1,011,141
社会教育総務費	3,036,281	3,152,937	△ 116,656
公 民 館 費	523,144	464,438	58,706
南部児童文化センター費	5,602	5,767	△ 165
文 化 財 保 護 費	177,566	151,019	26,547
図 書 館 費	745,134	760,921	△ 15,787
博 物 館 費	66,084	1,029,870	△ 963,786
社 会 教 育 費 (人件費除く) (A)	2,550,984	3,553,219	△ 1,002,235
一般会計に対する 社会教育費の割合	1.3%	1.6%	-0.3%
教育費に対する 社会教育費の割合	16.2%	19.4%	-3.2%
年 度 当 初 人 口	963,088 人	957,688 人	

(単位：千円)

社会教育施設整備事業費(B)	86,688
公民館改修	78,020
加曽利貝塚博物館整備	8,668

社会教育運営活動費      = 社会教育費（人件費除く）(A)      - 社会教育施設整備事業費(B)  
 2,542,316千円                      2,550,984千円                      8,668千円

推移 (単位：円)

年度	社会教育運営活動費	市民一人当たり換算
19	2,577,357,000	2,766
20	2,653,075,000	2,819
21	2,614,053,000	2,750
22	2,570,185,000	2,683
23	2,542,316,000	2,639